

3年ぶりに戻ってきた秋のにぎわい 古河よかんべまつり

11月5日・6日、古河公方公園で古河よかんべまつりが開催されました。

会場には多数の模擬店が出店したほか、ちびっこフリマやコガザニア(こども職業体験)の催しを実施。両日とも多くの人でにぎわい、お年寄りから子どもまで幅広い年代の人が楽しめる2日間となりました。



▲多くの来場者でにぎわう会場

伝統芸能と秋の味覚を楽しむ さんさんまつり



▲お囃子を披露する沼影&谷貝お囃子会

10月23日、三和健康ふれあいスポーツセンター前広場でさんさんまつりを開催しました。

地元企業や飲食店など多くの模擬店が出店したほか、ステージでは地元団体のお囃子や神楽、中学生と園児が演奏を披露。また、マスクを付け感染対策を行いながら神輿3基が会場を練り歩き、来場者は大いに盛り上がりました。

芸術文化の祭典 古河市民文化祭

9月4日～12月4日まで3年ぶりに古河市民文化祭を開催しています。

絵画・書・園芸・手工芸等が展示される総合展のほか、さまざまな芸術文化のイベントが市内各所で行われています。三和地区総合展に訪れた人は、展示された生け花や書などに触れ、作品ごとの世界観を楽しんでいました。



▲さまざまな作品を楽しむ来場者

丹精込めて育てた1,800鉢の菊花 古河菊まつり



▲満開の菊を撮影する外国人観光客

10月29日～11月20日、サンワ設計ネーブルパーク内ふれあい広場で古河菊まつりを開催しました。会場には盆養や懸崖のほか、たくさんの菊でかたどられた「筑波山」や会場のシンボルとなっている「五重塔」など、さまざまな菊花を展示。

期間中は菊花会による菊の即売会も行われ、多くの人でにぎわいました。

自分で守る、地域で守る 古河市地域防災訓練

10月30日、コスモスプラザで三和北中学校区を対象に地域防災訓練を開催しました。

多目的ホールでは、地域住民が地震を想定した図上訓練を実施。地震時の地域の助け合いについてグループで検討したほか、屋外では起震車体験や煙テント体験など地震の際の対応について訓練し、参加者は防災への意識を高めていました。



▲茨城県防災士会と連携しての図上訓練

まちの話題 Report!

さまざまなスポーツを体験！ スポーツフェスタ古河2022

11月3日、イーエス中央運動公園で、老若男女誰もが楽しめる体験型のスポーツイベント「スポーツフェスタ古河2022」を初めて開催しました。

幅広い世代の参加者が、野球やバスケットボールのほか、普段あまり触れる機会のないホッケーやボッチャなど全22種目の競技を体験。また、市にゆかりのあるトップアスリートによる実技指導も行われ、参加者はスポーツの秋を満喫していました。



▲オリンピック金メダリスト、山室光史選手による体操の実技指導

これからの古河を考える 市長と語ろうまちづくり



▲市長と参加者が率直な意見交換を行いました

10月24日～11月13日にかけて、市長と語ろうまちづくりを7回開催しました。

今年度は「官民連携で地方創生」をテーマに、民間のアイデアやスピード感を活用した地方創生の取り組みを説明。参加者からは「古河市の強みを生かし、若者世代が暮らしやすいまちづくりを進めてほしい」など貴重な意見をいただきました。